

競技会運営規則

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟
競技委員会

1999年 1月20日制定
1999年 3月17日改訂
2002年 3月 6日改訂 5月 1日施行
2003年 3月 5日第44条改訂
2004年 4月 1日第9条、第42条改訂
2004年 9月 1日第27、28条改訂
2008年11月 1日第1、4、7、17、24、26、27、28、29、42、48、49条改訂
2011年 1月 1日第27、28条改訂
2011年 8月 1日第24条改訂
2013年 4月 1日第31条、付表1、4改訂
2014年 4月 1日第1、13、26、27、28、30、32、48条、付表1、4改訂
2016年 4月 1日第1、8、9、27、28、31、45条改訂、第50、51条追加

第1章 総則

(運営)

- 第1条 公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟（以下JCBLと表記）が主催あるいは公認する競技会（以下競技会と表記）はこの規則に従って運営する。但し主催団体が予め試合要項を定め公表している競技会はこの限りではない。
- (2) 主催団体は試合要項を定めた場合は、予め公表しなければならない。
- (3) 主催団体から予め公表された試合要項でも競技委員会は不相当と認めた規程を無効とすることができる。

(種類)

- 第2条 JCBLの競技会は次のいずれかの格（以下レイティングと表記）で開催する。
1. ウィークリー
 2. クラブ選手権試合（以下CCGと表記）
 3. ローカル
 4. セクショナル
 5. リジョナル
 6. ナショナル

(開催の公示)

- 第3条 ローカル、セクショナル、リジョナル、ナショナル各レイティングの競技会を開催する主催団体は予め会場・時間・参加制限等をJCBLの会報で公示しなければならない。

(ディレクター)

第4条 セクショナル、リジョナル、ナショナル各レイティングの競技会に於いて主催団体は専任のディレクターを指名しなければならない。ただし、ゲームの運営上やむを得ない場合ディレクターはプレイに参加することが出来る。

(結果の報告)

第5条 ウィークリーレイティング以外の競技会を主催した団体は其の結果を競技会終了後2週間以内にJCB Lに報告しなければならない。

(結果の保存)

第6条 主催団体は競技会の結果を開催日から1年間以上の期間保存しなければならない。

(必要テーブル数)

第7条 各レイティング毎に競技会の成立は次に定めるテーブル数以上の参加者が必要である。

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. ウィークリー、CCG、ローカル | 2テーブル以上 |
| 2. セクショナル | 3テーブル以上 |
| 3. リジョナル、ナショナル | 4テーブル以上 |

(2) 複数の会場でスコアを集計するときは、各会場毎に1項で定めたテーブル数を満たす必要がある。

(必要ボード数)

第8条 ローカル、セクショナル、リジョナル、ナショナルレイティングの競技会は1セッションにつき次に定める以上の数のボードがプレイされなければならない。(ボードは最も多くプレイしたプレイヤーを基準とする。)但し相当の理由があるとディレクターが認めたときはこの限りではない。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. ペア戦 | 各セッション21ボード |
| ただしローカルレイティングにかぎり以下のムーブメントにおけるボード数は必要ボード数をみたしたものとする。 | |
| ・ 5ペア5ボード5ラウンド、ハウエル | |
| ・ 11ペア2ボード11ラウンド、ハウエル | |
| 2. チーム戦 | セッション数×24ボード |
| 3. ノンマスター戦 | 18ボード (マスターポイント20点未満) |

(2) ウィークリー及びCCGレイティングの競技会は公認クラブ規則に従う。

- | | | |
|---------|-------|---------------|
| 1. クラス1 | 12ボード | |
| 2. クラス2 | 16ボード | |
| 3. クラス3 | 18ボード | |
| 4. クラス4 | 20ボード | |
| 5. クラス5 | 20ボード | (公認クラブ規則より抜粋) |

(参加制限)

第9条 主催団体は予め募集要項で公表してあれば競技会の参加者をマスターポイント（以下MPと表記）やシードポイント（以下SPと表記）、性別、年齢、所属団体等に依って制限することが出来る。

- (2) ディレクターは制限外のプレイヤーであっても運営上の都合で参加を認めることが出来る。ただし当該プレイヤーあるいは当該プレイヤーを含むペア及びチームは全体の順位から除外される。
- (3) MPに依って参加を制限する競技会は開催月の前々月の月末に登録が締め切られたMPに依って制限する。但し主催団体が予め募集要項で公表しているときはこの限りではない。
- (4) SPに依って参加を制限する競技会は6月末に登録が締め切られたSPに依って11月から翌年4月までに開催される競技会を制限し、12月末に登録が締め切られたSPに依って翌年5月から10月までに開催される競技会を制限する。但し主催団体が予め募集要項で公表しているときはこの限りではない。
- (5) 参加制限違反が発覚した場合
 1. スコア修正期限内に参加制限違反が発覚した場合、運営上の問題が無ければその後の参加を取り消しスコアは削除する。ただしスイス式の対戦方式では当該参加者の対戦相手のスコアは削除せず成立させるものとする。競技会参加者数は変更されない。
 2. 競技会終了後60日以内に発覚した場合、当該参加者を順位から除外し下位の参加者の順位を繰り上げる。競技会参加者数は変更されない。
 3. 競技会終了後61日以降2年以内に発覚した場合、当該参加者を順位から除外する。下位の参加者の順位を繰り上げは行わない。
 4. 競技会終了後2年を超えた場合、結果の修正は行わない。
- (6) ノックアウト戦において次の対戦が始まるまでに参加制限違反が発覚した場合は当該チームの直前の対戦相手を繰り上げる。当該チームの直前の対戦相手に連絡が取れないなどで次の対戦に参加できない場合は次の対戦の対戦相手が不戦勝となる。ただし連絡が取れなかったチームは不戦敗として扱わず、次の対戦は出場回数に数えない。また競技会参加者数は変更されない。

(コールの方法)

第10条 主催団体はコールの方法にビデオシートやビデオボックス等の使用を指定することが出来る。

- (2) 参加者から口頭以外の方法によるコールの方法を求められた場合ディレクターはこれを認めることが出来る。

(見物人)

第11条 ディレクターは見物の可否及び方法を指示する。

- (2) プレイヤーは原則として見物人を拒否することが出来ない。

第2章 チーム戦

(チームの人数)

第12条 1 チームの人数は4名以上6名以下とする。

(主将の指名)

第13条 各チームは主将を1名指名する。第12条に拘わらず7人目のメンバーをプレイに参加しないことを条件に主将として指名することが出来る。特に指定がない場合チームメンバー名簿の筆頭のメンバーを主将とみなす。

(重複参加の禁止)

第14条 同一競技会に於いて2つ以上のチームに参加することは出来ない。

(他の競技会への参加)

第15条 併行して開催される他の競技会に参加することが出来る。

(ペアの組み替え)

第16条 ペアの組み替えあるいは交代は試合要項あるいはディレクターが定めるときに行うことが出来る。

(ホームチームとビジティングチーム)

第17条 チーム戦で対戦相手を選ぶ権利を持つチームをホームチーム、その相手をビジティングチームとする。

(2) 後半の対戦のない試合はホームチーム、ビジティングチームの区別は生じない。

(3) 前後半の対戦のある試合は一方のチームが試合前に前半または後半のいずれかにホームチームとなる宣言ができる。このチームは試合形式により下記のチームが該当する。もう一方のチームは相手が宣言を行ったラウンドはビジティングチームとなり、残りのラウンドはホームチームとなる。権利を行使できるチームが宣言なく試合を開始した場合は前半に権利を行使したものと見なし、後半は相手チームがホームチームとなる。

権利を行使できるチームとは、

1. KO戦

シード順位の上位チーム。もし下位シードが上位に勝った場合は次の試合以降上位のシード順位を引き継ぐ。ダブルノックアウト戦で1敗して敗者グループに入ったチームは、最初は当初のシード順位を使用し、以降は上記通りとする。

2. スイス

対戦を決めたラウンドでの上位チーム。

3. ラウンドロビン

主催者が事前に公表したチーム。特に指示のない場合は対戦表の左側に記載されたチーム。

(4) 4回戦の試合の場合は3項の権利を行使できるチームが1および4回戦にホームチームとなるか、2および3回戦にホームチームとなるかの宣言を試合前に行う。宣言を行わず試合を開始した場合は該当チームは1および4回戦にホームチームと

なる。

(ラインアップ)

第18条 出場者名を記入する方式を採用のチーム戦では、所定の時間までにビジティングチーム、ホームチームの順に出場者名を記入する。

(2) ホームチーム、ビジティングチームの区別のない試合では、先に出場者名を記入したチームは記入後用紙を伏せておき、両チームが出場者名を記入した時点で用紙を表に向けて公開する。

(メンバーの失格)

第19条 当該チームの消化した試合のうち半分以上に出場していないメンバーは失格とする。

(メンバーの追加あるいは変更)

第20条 チームメンバーは主催団体が認めている範囲内で追加あるいは変更出来る。但し既に出場しているメンバーを新しいメンバーと変更することは出来ない。

(2) メンバーの追加あるいは変更に制限があるときは主催団体が予め公表する。

(不戦勝・不戦敗)

第21条 不戦勝あるいは不戦敗した対戦の結果は次のように扱う。但し平均獲得VP及び平均損失VPは実際に行われた試合のみを対象として算出する。

1. 不戦勝したチームのVP (Victory Points) は以下より最も良いものを選ぶ。

- ① 不戦勝チームの平均獲得VP
- ② 不戦敗チームの平均損失VP
- ③ 引き分け時のVPの1.2倍のVP

2. 不戦敗したチームのVPは0VPとする。

(2) 不戦勝したチームは任意のメンバーを出場登録することが出来る。

(3) 不戦敗したチームは全員を不出場とする。

(4) 不戦勝・不戦敗の試合も消化した試合として扱う。

(ノックアウト戦)

第22条 勝ち抜き戦によって行われる試合形式をノックアウト戦 (以下KO戦と表記) という。

(2) 採点方式

IMP (International Match Points) の得失点により勝敗を決定する。

(ラウンドロビン戦)

第23条 総当たり戦によって行われる試合形式をラウンドロビン戦という。

(2) 採点方式

VPの合計もしくは勝点によって順位を決定する。勝点により順位を決定する場合でもVPは順位に反映される。VPの最小単位は小数点以下第3位を四捨五入し

て0.01とする。

(スイスチーム戦)

第24条 直前のラウンドまでの成績によって次の対戦チームを決める対戦方式をスイスチーム戦という。

- (2) 採点方式は第23条2項を準用する。
- (3) 対戦相手を決める成績は1ラウンド前のものを使用することが出来る。
- (4) 重複対戦が無いよう対戦を調整することが出来る。対戦の調整は可能な限り下位の順位のもの进行调整する。
- (5) 参加チームが奇数の場合は次のいずれかの方法で処理する。
 1. 下位3チームで2ラウンドかけて対戦する。1ラウンド前の成績で対戦を決定する場合、未確定の成績については引き分け時のVPを仮に与える。
 2. 下位3チームで1ラウンドのボード数の半分ずつを対戦する。VPは1ラウンド分のボード数を通して換算する。3チームの合計VPが引き分け時のVPの3倍に等しくなる必要はない。
- (6) 試合途中での不戦勝の点数は引き分け時のVPの1.2倍を仮に与えて計算する。
- (7) 途中結果でVPが同じ場合の順位付けは次の通り行う。
 - ①該当ラウンドまでのIMPの得失点率
 - ②該当ラウンドの獲得VP
 - ③該当ラウンドの直前のラウンドの順位(第1ラウンドのときはチーム番号)
ただし主催者は②以降の手順で順位を付けることができる。また主催団体は予め試合要項によって同VPの処理を定めることが出来る。
- (8) IMPの得失点率は以下の通り計算する。
$$\text{IMPの得失点率} = \text{総獲得IMP} \div \text{総損失IMP}$$
 - ①総獲得IMPおよび総損失IMPがともに0IMPの場合、IMPの得失点率は1とする。
 - ②総損失IMPが0IMPの場合、IMPの得失点率は一番上位となる。総損失IMPの0IMPが複数いる場合は、総獲得IMPの多い方が上位となる。
 - ③総獲得IMPが0IMPの場合、IMPの得失点率は一番下位となる。総獲得IMPの0IMPが複数いる場合は、総損失IMPの多い方が下位となる。

(ボード・ア・マッチチーム戦)

第25条 ボード毎のマッチポイントによって採点される試合形式をボード・ア・マッチチーム戦という。ラウンド毎にトータルポイント差をVPに換算してマッチポイントに加算する採点方式はボード・ア・マッチ+VPチーム戦という。

(2) 採点方式

得点の最小単位は小数点以下第3位を四捨五入して0.01とする。

- (3) アベレージ マッチポイント トータルポイント
- | | | |
|--------------|-------|-------|
| 1. アベレージプラス | 1. 5点 | 100点 |
| 2. アベレージ | 1. 0点 | 0点 |
| 3. アベレージマイナス | 0. 5点 | -100点 |

(4) ハンドが入れ替わったボードの処理

1. 各ペアのスコアが2つ以上のペアとスコアの比較が可能なときは次の手順で得点を付ける。
 - ① 各スコアのマッチポイントをパーセンテージに換算する。
 - a) スコアの数が2つのときはスコアの良い順に65%、35%
 - b) スコアの数が3つのときはスコアの良い順に80%、50%、20%
 - c) スコアの数が4つ以上のとき各グループでマッチポイントを付けそのパーセンテージ
 - ② ①のパーセンテージをチームで合計し次の通りの点数を付ける。
 - a) その合計値が130%を越えたチームは2点
 - b) その合計値が70%以上130%以下のチームは1点
 - c) その合計値が70%未満のチームは0点
 - ③ トータルポイント部分の算出
 - a) 同じグループで同サイドの各ペアとトータルポイントを比較しその平均値を算出する。両ペアでその平均値を合計しさらに2で割る。
2. 片方のペアの他のペアと比較が出来ないときは次の手順で得点を付ける。
 - ① 前項に従い比較出来る方のペアのパーセンテージを算出する。
 - ② ①のパーセンテージをもとにし次の通りの点数を付ける。
 - a) 70%を越えたスコアを出したチームは2点
 - b) 30%以上70%以下のときは1点
 - c) 30%未満のチームは0点
 - ③ トータルポイント部分の算出
 - a) 比較することの出来るペアだけ同じグループで同サイドの各ペアとトータルポイントを比較しその平均値を算出する。
3. 双方のペア共比較出来ないときは両方のチームにアベレージプラスを与える。

第3章 ペア戦

(マッチポイントペア)

第26条 ボード毎のマッチポイントの合計によって順位を決定する試合形式をマッチポイントペアという。

(2) 採点方式

1. 得点の最小単位は小数点以下第3位を四捨五入して0.01とする。
2. 人為的調整スコアがあった場合、正規にプレイされたスコアのマッチポイントは、以下①の方法で計算する。略式として②方法で計算することもできる。
 - ①人為的調整スコアを除いてマッチポイントをつけ、当該スコアを正規にプレイされたスコア数引く1で割り、本来あるべきスコア数引く1を掛ける。
 - ②人為的調整スコアを除いてマッチポイントをつけ、人為的調整スコア1につき引き分けのマッチポイントを加算する。
3. プレイするボード数が違う場合のファクタライズ
ハーフテーブル等の理由により他のペアよりプレイしたボード数の少ないペアには、少ないボード数について自ペアの獲得平均マッチポイントを与える。

獲得平均マッチポイントはセッションの順位を算出するときはそのセッションについて算出する。競技会全体の順位を算出するときにはすべてのセッションを通しての獲得平均マッチポイントを算出する。

4. セッションによって1ボードのトップスコアが違う場合のファクタライズ
競技会全体の順位を出すための各セッションのスコアは第1セッションを基準とする。第2セッション以降のスコアは当該セッションの1ボードのトップスコアで割り第1セッションの1ボードのトップスコアを掛けたものとする。

(3) ハンドが入れ替わったボードの処理

1. 入れ替わったハンドのスコアが4つ以上あるグループは次の計算式で算出する。

$$M = \frac{N \times S}{n} + \frac{N - n}{2n}$$

M=ボードの最終マッチポイント

N=ボードのスコア数

S=グループ内のマッチポイント

n=グループ内のスコア数

2. スコア数が3つのグループは、スコアの良い順に70%、60%、50%を与える。同じ得点がある場合は平均のパーセンテージを与える。但し全体のスコア数が4つもしくは5つのときはスコア数が3つのグループでも前項1の式を使用する。
3. スコア数が2つのグループは、スコアの良い順に65%、55%を与える。2つの得点と同じ場合は双方に60%を与える。
4. スコア数が1つのグループNS、EW双方に60%を与える。

(IMPスコアリングペア)

第27条 各ペアは他のテーブルの同じサイドのペアとのスコアの比較をIMPに換算しその合計によって順位を決定する採点方式をIMPスコアリングペアという。

(2) 採点方式

1. 得点の最小単位は小数点以下第1位を四捨五入して1IMPとする。負の数は絶対値を四捨五入する。
2. 1度の比較に於けるIMPの換算に於いて最大を17IMPとする。17IMPを越えるIMPは全て17IMPとして扱う。
3. 人為的調整スコアがあった場合、正規にプレイされたスコアのIMPは以下①の方法で計算する。略式として②方法で計算することもできる。
 - ①人為的調整スコアを除いてIMPをつけ、当該スコアを正規にプレイされたスコア数で割り、本来あるべきスコア数を掛ける。
 - ②人為的調整スコアを除いてIMPをつける。
4. プレイするボード数が違う場合のファクタライズ
ハーフテーブル等の理由により他のペアよりプレイしたボード数の少ないペアには、少ないボード数について自ペアの獲得平均IMPを与える。獲得平均IMPはセッションの順位を算出するときはそのセッションについて算出する。

競技会全体の順位を算出するときはすべてのセッションを通しての獲得平均IMPを算出する。

5. セッションによって1ボードのスコア数が違う場合のファクタライズ

競技会全体の順位を出すための各セッションのスコアは第1セッションを基準とする。第2セッション以降のスコアは当該セッションのスコア数で割り第1セッションのスコア数を掛けたものとする。

(3) アベレージ

1. アベレージ ±0 IMP

2. アベレージプラス

同じサイドに位置してプラスのIMPを獲得した全ペアの合計を実際のスコア数で割りそのIMPの60%。

3. アベレージマイナス

同じサイドに位置してマイナスのIMPを獲得した全ペアの合計を実際のスコア数で割りそのIMPの60%。

4. ファクタライズ

アベレージの計算はスコアをファクタライズした後に行う。

(4) ハンドが入れ替わったボードの処理

1. 入れ替わったハンドのスコアが2つ以上あるグループのスコアは次の計算式で算出する。

$$I = i \times \frac{N}{n}$$

I = ボードの最終IMP

i = グループ内のIMP

N = ボードのスコア数

n = グループ内のスコア数

2. スコアが1つのグループのスコアはNS、EW共にアベレージプラスを与える

(トータルポイントペア)

第28条 各ペアは他のテーブルの同じサイドのペアとのスコアのトータルポイントと比較しその合計によって順位を決定する採点方式をトータルポイントペアという。

(2) 採点方式

1. 得点の最小単位は1の位を四捨五入して10点とする。負の数は絶対値を四捨五入する。

2. 人為的調整スコアがあった場合、正規にプレイされたスコアのトータルポイントは、以下①の方法で計算する。略式として②方法で計算することもできる。

①人為的調整スコアを除いてトータルポイントをつけ、当該スコアを正規にプレイされたスコア数で割り、本来あるべきスコア数を掛ける。

②人為的調整スコアを除いてトータルポイントをつける。

3. プレイするボード数が違う場合のファクタライズ

ハーフテーブル等の理由により他のペアよりプレイしたボード数の少ないペ

アには、少ないボード数について自ペアの獲得平均ポイントを与える。獲得平均ポイントはセッションの順位を算出するときはそのセッションについて算出する。競技会全体の順位を算出するときにはすべてのセッションを通しての獲得平均ポイントを算出する。

4. セッションによって1ボードのスコア数が違う場合のファクタライズ

競技会全体の順位を出すための各セッションのスコアは第1セッションを基準とする。第2セッション以降のスコアは当該セッションのスコア数で割り第1セッションのスコア数を掛けたものとする。

(3) アベレージ

1. アベレージ ±0点

2. アベレージプラス

同じサイドに位置してプラスの得点を獲得した全ペアの合計を実際のスコア数で割りその得点の60%。

3. アベレージマイナス

同じサイドに位置してマイナスの得点を獲得した全ペアの合計を実際のスコア数で割りその得点の60%。

4. ファクタライズ

アベレージの計算はスコアをファクタライズした後に行う。

(4) ハンドが入れ替わったボードの処理

1. 入れ替わったハンドのスコアが2つ以上あるグループのスコアは次の計算式で算出する。

$$T = t \times \frac{N}{n}$$

T=ボードの最終得点

t=グループ内の得点

N=ボードのスコア数

n=グループ内のスコア数

2. スコアが1つのグループのスコアはNS、EW共にアベレージプラスを与える

(ヒューストントライアルペア)

第29条 ボード毎に計算した平均点と各ペアのスコア差をIMPに換算する採点方式をヒューストントライアルペアという。

(2) 採点方式

1. 平均点の最小単位は1の位を四捨五入して10点とする。負の数は絶対値を四捨五入する。

2. 平均点算出の際最高得点と最低得点のスコアを一つずつ除外する。

3. 各ラウンドのIMPの合計をVPに換算しその合計で順位を決定する。VPの最小単位は0.01とする。

(3) アベレージ

1. アベレージ 0 IMP

- 2. アベレージプラス 3 IMP
 - 3. アベレージマイナス -3 IMP
- (4) ハンドが入れ替わったボードの処理
- 1. スコア数が上下のスコアを削除した後に2つ以上残るグループは各々のグループで通常通り平均を算出しIMPに換算する。
 - 2. 前項1にあたらぬスコア数のグループでは双方のペアにアベレージプラスを与える。

第4章 個人戦

第30条 個人戦は原則として第3章ペア戦の規則をそのまま準用する。

第5章 同着の処理

(同着の処理)

第31条 同着者の間で順位を付けることを行ってはならない。但し杯の授与や予選通過等のために必要があれば次の通り行う。主催団体は予め試合要項によって同着の処理を定めることが出来る。

- 1. 個人戦もしくはペア戦（VPに依って順位を決定する競技会を除く）
 - ① 各セッションにおいて最も高い得点（マッチポイントの場合パーセンテージ）のセッションの得点を比較する。
 - ② ①が等しいか1セッションゲームの場合直接対戦の結果を比較する。
 - ③ ②が等しいか直接対戦がない場合1位との対戦結果を比較する。
 - ④ ③が等しいか双方が1位との対戦をしていない場合は2位との対戦結果を比較する。以下差が出るまで比較対象の順位を引き下げる。
 - ⑤ トータルポイントを比較する。
- 2. ボード・ア・マッチ戦
 - ① 勝ちボードの数を比較する。
 - ② 以下の手順はペア戦の②以降と同様。
- 3. VPに依って順位を決定する競技会。
 - ① IMPの得失点率を比較する。
 - ② 勝った試合を2点（1IMP差以上）、引き分けた試合を1点、負けた試合を0点としてその合計得点を比較する。
 - ③ 以下の手順はペア戦の②以降と同様。

ただし主催者は②以降の手順で順位を付けることができる。また主催団体は予め試合要項によって同VPの処理を定めることが出来る。
- 4. KO戦
 - ① トータルポイントを比較する。
 - ② 2ボードのプレイオフを行う。

第6章 予選のある競技会

(予選通過数)

第32条 予選の順位によって決勝の参加資格を与えることが出来る。

- (2) ペア戦又はボード・ア・マッチチーム戦における予選の通過者数は40%以上70%未満とする。ディレクターはこの規則の範囲内で予選通過数を決定し予選ラウンド開始30分以内に参加者に公表しなければならない。ディレクターの要請により主催団体が認めた場合はこの限りではない。

(複数セクションに分けて行う予選)

第33条 予選通過者数は各セクションの参加者数に応じた比率で配分する。端数が生じる場合には各セクションの次点の内最も得点の高い参加者を選出する。

- (2) 競技会開始に当たり予め公表してあれば成績により選出することが出来る。

(複数の予選競技会への参加)

第34条 参加者は決勝への参加資格獲得のため複数の予選に参加することが出来る。主催団体は予め公表することに依りこれに制限を設けることが出来る。

- (2) 予め決勝への参加資格を獲得している参加者が参加資格を保持したまま新たな予選に参加する場合、キャリアオーバーの増加は認めない。
- (3) 予め決勝への参加資格を獲得していても参加資格を放棄したうえで新たな予選に参加する場合、キャリアオーバーは当該予選の成績を基に算出する。

(欠員の補充)

第35条 予選がストレートミッチェルで開催された場合で何らかの理由により予選通過者数に欠員が生じたときは次の通り補充することが出来る。

1. 欠員の生じたセクションの次点を補充する。
2. 同一セクションから複数の欠員が生じた場合2番目以降については全体から補充する。

(キャリアオーバー)

第36条 決勝に於いては予選の結果を第37条乃至第38条の通りキャリアオーバーを算出して賦与することが出来る。主催団体が予め試合要項で定めている場合はこの限りではない。

- (2) キャリアオーバーは補欠を含めて実際に決勝に参加する参加者に基づいて算出する。
- (3) セクション間でアベレージが違う場合はキャリアオーバーを計算するための各参加者の成績を次の通り算出する。

$$M = m \times \frac{A}{a}$$

M：キャリアオーバー算出のための成績

m：各参加者の成績

A：最もアベレージが大きいセクションのアベレージ

a：参加したセクションのアベレージ

- (4) キャリアオーバーの最小単位は決勝の採点方式における最小単位に準ずる。

(マッチポイントペア戦のキャリーオーバー)

第37条 マッチポイントペア戦のキャリーオーバーは次の式により算出する。

$$C = M \times \frac{Q}{E} \times \frac{A \times B \times q}{S}$$

C：キャリーオーバー

M：予選のマッチポイント

Q：決勝参加ペア数

E：順位に依る予選の全参加者数

A：決勝に於ける1ボードのアベレージ

B：予選のボード数

q：順位によって選出された決勝参加ペア数

S：全決勝参加ペアの予選に於ける成績の合計

(2) キャリーオーバーの上限は次の通りとする。

1. 予選1セッション、決勝1セッション 決勝の最大2ボード分
2. 予選2セッション、決勝1セッション 決勝の最大3ボード分
3. 予選2セッション以上、決勝2セッション 決勝の最大4ボード分

(3) キャリーオーバーの幅が上限を越える場合は次の式で算出する。

$$C = (M - L) \times U \times \frac{1}{T - L}$$

C：キャリーオーバー

M：予選のマッチポイント

U：キャリーオーバーの上限

T：予選通過の最高スコア

L：予選通過の最低スコア

(ボード・ア・マッチチーム戦のキャリーオーバー)

第38条 ボード・ア・マッチチーム戦のキャリーオーバーは次の式により算出する。

$$C = M \times \frac{Q}{E}$$

C：キャリーオーバー

M：予選のマッチポイント

Q：順位によって選出された決勝参加チーム数

E：順位によって選出した予選のチーム数

(2) キャリーオーバーの上限は次の通りとする。

1. 予選1セッション、決勝1セッション 決勝の最大3.25ボード分
2. 予選2セッション、決勝1セッション 決勝の最大4.50ボード分
3. 予選2セッション以上、決勝2セッション 決勝の最大6.50ボード分

(3) キャリーオーバーの幅が上限を越える場合は第37条3項を準用する。

第7章 特殊な試合形式

(スイスペア戦)

第39条 成績によって対戦ペアを決める対戦方式をスイスペア戦という。

- (2) 成績はマッチポイントをVPに換算して付けることが出来る。VPの最小単位は小数点以下第3位を四捨五入して0.01とする。
- (3) 対戦相手を決める成績は1ラウンド前のものを使用することが出来る。
- (4) 重複対戦が無いよう対戦を調整することが出来る。対戦の調整は可能な限り下位の順位のもの調整する。

(イーブンチャンス戦)

第40条 シードポイント等で参加者に順番を付けその上位と下位とがチーム又はペアを組む試合形式をイーブンチャンス戦という。

(SRR&ペア戦)

第41条 ラウンドロビンのチーム戦を行うのと同時にペア戦の集計も行う試合形式をSRR&ペア戦という。

- (2) チームの人数は4人とし途中ペアの組み替えは出来ない。
- (3) 異なるフライトのスコアを混合してペア戦の採点を行うことが出来る。

(ストラティファイド戦)

第42条 MP制限によって分けられたフライトを同一のフィールドでスコアリングし順位は各フライトごとに付ける試合形式をストラティファイド戦という。

- (2) フライト分けはマスターポイントもしくはシードポイントの参加制限によって分けられるものとする。上位フライトは下位フライトの参加制限を含まねばならない。
- (3) フライトは3フライトまでとする。
- (4) ディレクターは各フライトの対戦比率がなるべく等しくなるようにする。
- (5) 最下位のフライトは第7条のテーブル数の制限を受ける。

(シードポイントによりフライト分けされた競技会)

第43条 参加者をシードポイントでフライト分けすることが出来る。

- (2) チーム戦のシードポイントは上位4名の合計とする。

第8章 ペナルティ

(各採点方式に対する基準)

第44条 1 ボード分のペナルティを次の通り定める。

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. マッチポイント | 1 ボード分の最大マッチポイント |
| 2. IMPスコアリングペア | (1 ボードのスコア数-1) × 5 IMP |
| 3. トータルポイントペア | (1 ボードのスコア数-1) × 250点 |
| 4. VP | 1 ラウンドの最大VPの5% |
| 5. ノックアウトチーム | 5 IMP |

(遅刻や遅いプレイ)

第45条 遅刻や遅いプレイにより制限内にプレイできなかったボードについて反則者には

アベレージマイナス、対戦相手にはアベレージプラスを与える。プレイできないボードが多い場合は第50条と第51条を参照。

(ハンドの入れ間違い)

第46条 ハンドの入れ間違いが起こったテーブルを特定した後、責任の所在が不明な場合は管理責任者側に最大2ボード分のペナルティ、相手側に最大1ボード分のペナルティを科すことが出来る。責任の所在が明白なときは責任者側にだけ最大2ボード分のペナルティを科すことが出来る。

(使用コンベンション違反)

第47条 制限外のシステムやコンベンションを取り決めていることが判明したときは当該コンベンションを使用禁止とする。当該ボードはプレイの続行を指示し相手側が損害を受けていた場合調整スコアとする。

(2) それ以前にプレイされたボードについてもスコア修正期限内であれば申告に基づき調整スコアを与えることが出来る。

(3) さらに最大1ボード分のペナルティを科すことが出来る。

(その他のペナルティ)

第48条 その他のペナルティについては最大1ボード分を原則としディレクターが決定する。

(2) 主催者は喫煙および電子機器の使用に関して規程を設けペナルティを科すことが出来る。

第9章 特殊な計算方法

(加重平均とスプリットスコア)

第49条 選定調整スコアを加重平均したり、反則者と非反則者で別々のスコアを与えるときは、各々のスコアを元にNS、EWを別々に計算する。

(2) ディレクターは簡便な方法として以下の手順で計算することが出来る。

1. 全体のスコアは選定調整スコアをアベレージとして計算する。

2. 該当の選定調整スコアは各々のスコアを元に計算し、アベレージとの差をセッションの得点から調整する。

第10章 途中参加および途中棄権

(1ボード毎にスコアを算出する競技会)

第50条 1ボード毎にスコアを算出する競技会(通常のパア戦、ボード・ア・マッチチーム戦など)では、各セッションのボード数の半分以上のボードをプレイできない見込がない競技者の参加を認めない。

(2) 実際にプレイしたボード数が半分以上の場合、プレイできなかったボードは第45条(遅刻や遅いプレイ)を適用する。

(3) 実際にプレイしたボード数が半分に満たない場合、当該参加者のスコアを対戦相手のスコアも含めて除外する。(アベレージおよびアベレージプラスは実際にプレ

イしたボード数として数える)

(複数のボードのスコアをVPに換算する競技会)

第51条 複数のボードのスコアをVPに換算する競技会（VPによるチーム戦、KO戦、VPに換算するペア戦など）では、ラウンドのボード数から算出される制限時間（1ボード当たり7分で計算）の半分（端数切上げ）か30分を超えた場合は不戦敗とする。但し主催団体が予め試合要項を定め公表している競技会はこの限りではない。

- (2) 実際にプレイしたボード数がラウンドのボード数（VPに換算するボード数）の半分以上の場合、プレイできなかったボードは第45条（遅刻や遅いプレイ）を適用する。
- (3) 実際にプレイしたボード数がラウンドのボード数（VPに換算するボード数）の半分に満たない場合、不戦勝・不戦敗として扱う。（アベレージおよびアベレージプラスは実際にプレイしたボード数として数える）
- (4) 不戦敗のラウンドが半分以上を超えてある場合、当該チームを失格とし対戦相手を含めてスコアから除外する。ただしスイス戦においては対戦相手のスコアは成立させる。また競技会参加者数は変更されない。

付表

- 各種VPスケール
- ハンディキャップ表
- ビディングシートの書き方
- ビディングボックスの使い方
- ストップカードの使い方
- アラートカードの使い方
- スクリーンの使い方

競技会規定 付表

2012年3月6日、付表1改訂

2013年4月1日、付表1,4改訂

2014年4月1日、付表1,4改訂

付表1 各種VPスケール

- (1) JCBL 公認の競技会では下記の VP スケールを使用することができる。
- (2) 主催団体は予め試合要項によって VP スケールを定めることができる。ただしスコアと VP の相関性がみたまわっていること。(例えば獲得した IMP が少ないのに多い VP を得ることがあってはならない)

WBF VP Scale *メジャートーナメント用

Boards																	
4		5				6				7				8			
IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs
0	10.00	0	10.00	31	19.64	0	10.00	31	19.22	0	10.00	31	18.85	0	10.00	31	18.53
1	10.61	1	10.55	32	19.79	1	10.50	32	19.37	1	10.47	32	19.00	1	10.44	32	18.68
2	11.20	2	11.08	33	19.93	2	10.99	33	19.51	2	10.92	33	19.15	2	10.86	33	18.83
3	11.76	3	11.59	34	20.00	3	11.46	34	19.65	3	11.35	34	19.29	3	11.27	34	18.97
4	12.29	4	12.07			4	11.90	35	19.78	4	11.77	35	19.43	4	11.67	35	19.11
5	12.80	5	12.53			5	12.33	36	19.91	5	12.18	36	19.56	5	12.05	36	19.24
6	13.28	6	12.98			6	12.75	37	20.00	6	12.57	37	19.68	6	12.42	37	19.37
7	13.74	7	13.41			7	13.15			7	12.94	38	19.80	7	12.77	38	19.50
8	14.18	8	13.81			8	13.53			8	13.31	39	19.92	8	13.12	39	19.62
9	14.60	9	14.20			9	13.90			9	13.65	40	20.00	9	13.45	40	19.74
10	15.00	10	14.58			10	14.25			10	13.99			10	13.78	41	19.85
11	15.38	11	14.94			11	14.59			11	14.32			11	14.09	42	19.95
12	15.74	12	15.28			12	14.92			12	14.63			12	14.39	43	20.00
13	16.09	13	15.61			13	15.24			13	14.93			13	14.68		
14	16.42	14	15.92			14	15.54			14	15.22			14	14.96		
15	16.73	15	16.23			15	15.83			15	15.50			15	15.23		
16	17.03	16	16.52			16	16.11			16	15.78			16	15.50		
17	17.31	17	16.79			17	16.38			17	16.04			17	15.75		
18	17.59	18	17.06			18	16.64			18	16.29			18	16.00		
19	17.84	19	17.31			19	16.89			19	16.53			19	16.23		
20	18.09	20	17.56			20	17.12			20	16.77			20	16.46		
21	18.33	21	17.79			21	17.35			21	16.99			21	16.68		
22	18.55	22	18.01			22	17.58			22	17.21			22	16.90		
23	18.76	23	18.23			23	17.79			23	17.42			23	17.11		
24	18.97	24	18.43			24	17.99			24	17.62			24	17.31		
25	19.16	25	18.63			25	18.19			25	17.82			25	17.50		
26	19.34	26	18.82			26	18.38			26	18.01			26	17.69		
27	19.52	27	19.00			27	18.56			27	18.19			27	17.87		
28	19.69	28	19.17			28	18.73			28	18.36			28	18.04		
29	19.85	29	19.33			29	18.90			29	18.53			29	18.21		
30	20.00	30	19.49			30	19.06			30	18.69			30	18.37		

Boards															
9				10				12				14			
IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs
0	10.00	31	18.25	0	10.00	31	18.00	0	10.00	31	17.56	0	10.00	31	17.19
1	10.41	32	18.40	1	10.39	32	18.15	1	10.36	32	17.71	1	10.33	32	17.34
2	10.81	33	18.55	2	10.77	33	18.30	2	10.71	33	17.86	2	10.66	33	17.49
3	11.20	34	18.69	3	11.14	34	18.44	3	11.05	34	18.00	3	10.97	34	17.63
4	11.58	35	18.83	4	11.50	35	18.58	4	11.38	35	18.14	4	11.28	35	17.77
5	11.94	36	18.97	5	11.85	36	18.71	5	11.70	36	18.28	5	11.58	36	17.91
6	12.29	37	19.10	6	12.18	37	18.84	6	12.01	37	18.41	6	11.87	37	18.04
7	12.63	38	19.22	7	12.51	38	18.97	7	12.31	38	18.54	7	12.16	38	18.17
8	12.96	39	19.34	8	12.83	39	19.10	8	12.61	39	18.66	8	12.44	39	18.29
9	13.28	40	19.46	9	13.14	40	19.22	9	12.90	40	18.78	9	12.71	40	18.41
10	13.59	41	19.58	10	13.43	41	19.33	10	13.18	41	18.90	10	12.97	41	18.53
11	13.89	42	19.69	11	13.72	42	19.44	11	13.45	42	19.02	11	13.23	42	18.65
12	14.18	43	19.80	12	14.00	43	19.55	12	13.71	43	19.13	12	13.48	43	18.76
13	14.46	44	19.90	13	14.28	44	19.66	13	13.97	44	19.24	13	13.72	44	18.87
14	14.74	45	20.00	14	14.54	45	19.76	14	14.22	45	19.34	14	13.96	45	18.98
15	15.00			15	14.80	46	19.86	15	14.46	46	19.44	15	14.19	46	19.08
16	15.26			16	15.05	47	19.96	16	14.70	47	19.54	16	14.42	47	19.18
17	15.50			17	15.29	48	20.00	17	14.93	48	19.64	17	14.64	48	19.28
18	15.74			18	15.52			18	15.15	49	19.74	18	14.85	49	19.38
19	15.97			19	15.75			19	15.37	50	19.83	19	15.06	50	19.47
20	16.20			20	15.97			20	15.58	51	19.92	20	15.26	51	19.56
21	16.42			21	16.18			21	15.79	52	20.00	21	15.46	52	19.65
22	16.63			22	16.39			22	15.99			22	15.66	53	19.74
23	16.83			23	16.59			23	16.18			23	15.85	54	19.83
24	17.03			24	16.78			24	16.37			24	16.03	55	19.91
25	17.22			25	16.97			25	16.55			25	16.21	56	19.99
26	17.41			26	17.16			26	16.73			26	16.38	57	20.00
27	17.59			27	17.34			27	16.91			27	16.55		
28	17.76			28	17.51			28	17.08			28	16.72		
29	17.93			29	17.68			29	17.24			29	16.88		
30	18.09			30	17.84			30	17.40			30	17.04		

WBF - VP SCALE

Boards																			
16				20				24				28				32			
IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs	IMPs	VPs
0	10.00	41	18.21	0	10.00	41	17.68	0	10.00	41	17.25	0	10.00	41	16.88	0	10.00	43	16.79
1	10.31	42	18.33	1	10.28	42	17.79	1	10.25	42	17.36	1	10.24	42	16.99	1	10.22	44	16.90
2	10.61	43	18.44	2	10.55	43	17.90	2	10.50	43	17.47	2	10.47	43	17.10	2	10.44	45	17.01
3	10.91	44	18.55	3	10.82	44	18.01	3	10.75	44	17.58	3	10.70	44	17.21	3	10.65	46	17.11
4	11.20	45	18.66	4	11.08	45	18.12	4	10.99	45	17.69	4	10.92	45	17.32	4	10.86	47	17.21
5	11.48	46	18.77	5	11.34	46	18.23	5	11.23	46	17.79	5	11.14	46	17.42	5	11.07	48	17.31
6	11.76	47	18.87	6	11.59	47	18.33	6	11.46	47	17.89	6	11.35	47	17.52	6	11.27	49	17.41
7	12.03	48	18.97	7	11.83	48	18.43	7	11.68	48	17.99	7	11.56	48	17.62	7	11.47	50	17.51
8	12.29	49	19.07	8	12.07	49	18.53	8	11.90	49	18.09	8	11.77	49	17.72	8	11.67	51	17.60
9	12.55	50	19.16	9	12.30	50	18.63	9	12.12	50	18.19	9	11.98	50	17.82	9	11.86	52	17.69
10	12.80	51	19.25	10	12.53	51	18.73	10	12.33	51	18.29	10	12.18	51	17.92	10	12.05	53	17.78
11	13.04	52	19.34	11	12.76	52	18.82	11	12.54	52	18.38	11	12.38	52	18.01	11	12.24	54	17.87
12	13.28	53	19.43	12	12.98	53	18.91	12	12.75	53	18.47	12	12.57	53	18.10	12	12.42	55	17.96
13	13.52	54	19.52	13	13.20	54	19.00	13	12.95	54	18.56	13	12.76	54	18.19	13	12.60	56	18.05
14	13.75	55	19.61	14	13.41	55	19.09	14	13.15	55	18.65	14	12.95	55	18.28	14	12.78	57	18.13
15	13.97	56	19.69	15	13.61	56	19.17	15	13.34	56	18.74	15	13.13	56	18.37	15	12.95	58	18.21
16	14.18	57	19.77	16	13.81	57	19.25	16	13.53	57	18.82	16	13.31	57	18.45	16	13.12	59	18.29
17	14.39	58	19.85	17	14.01	58	19.33	17	13.72	58	18.90	17	13.48	58	18.53	17	13.29	60	18.37
18	14.60	59	19.93	18	14.20	59	19.41	18	13.90	59	18.98	18	13.65	59	18.61	18	13.46	61	18.45
19	14.80	60	20.00	19	14.39	60	19.49	19	14.08	60	19.06	19	13.82	60	18.69	19	13.62	62	18.53
20	15.00			20	14.58	61	19.57	20	14.26	61	19.14	20	13.99	61	18.77	20	13.78	63	18.61
21	15.19			21	14.76	62	19.65	21	14.43	62	19.22	21	14.16	62	18.85	21	13.94	64	18.69
22	15.38			22	14.94	63	19.72	22	14.60	63	19.30	22	14.32	63	18.93	22	14.09	65	18.76
23	15.56			23	15.11	64	19.79	23	14.76	64	19.37	23	14.48	64	19.01	23	14.24	66	18.83
24	15.74			24	15.28	65	19.86	24	14.92	65	19.44	24	14.63	65	19.08	24	14.39	67	18.90
25	15.92			25	15.45	66	19.93	25	15.08	66	19.51	25	14.78	66	19.15	25	14.54	68	18.97
26	16.09			26	15.61	67	19.99	26	15.24	67	19.58	26	14.93	67	19.22	26	14.68	69	19.04
27	16.26			27	15.77	68	20.00	27	15.39	68	19.65	27	15.08	68	19.29	27	14.82	70	19.11
28	16.42			28	15.93			28	15.54	69	19.72	28	15.23	69	19.36	28	14.96	71	19.18
29	16.58			29	16.08			29	15.69	70	19.79	29	15.37	70	19.43	29	15.10	72	19.25
30	16.73			30	16.23			30	15.83	71	19.85	30	15.51	71	19.50	30	15.24	73	19.32
31	16.88			31	16.38			31	15.97	72	19.91	31	15.65	72	19.56	31	15.37	74	19.38
32	17.03			32	16.52			32	16.11	73	19.97	32	15.78	73	19.62	32	15.50	75	19.44
33	17.17			33	16.66			33	16.25	74	20.00	33	15.91	74	19.68	33	15.63	76	19.50
34	17.31			34	16.80			34	16.38			34	16.04	75	19.74	34	15.76	77	19.56
35	17.45			35	16.93			35	16.51			35	16.17	76	19.80	35	15.88	78	19.62
36	17.59			36	17.06			36	16.64			36	16.29	77	19.86	36	16.00	79	19.68
37	17.72			37	17.19			37	16.77			37	16.41	78	19.92	37	16.12	80	19.74
38	17.85			38	17.32			38	16.89			38	16.53	79	19.98	38	16.24	81	19.80
39	17.97			39	17.44			39	17.01			39	16.65	80	20.00	39	16.35	82	19.85
40	18.09			40	17.56			40	17.13			40	16.77			40	16.46	83	19.90
																41	16.57	84	19.95
																42	16.68	85	20.00

WBF - VP SCALE (整数版)

VPs	Number of Boards							
	4	5	6	7	8	9	10	12
10-10	0	0	0	0	0	0	0	0-1
11-9	1-2	1-2	1-2	1-2	1-3	1-3	1-3	2-4
12-8	3-4	3-4	3-4	3-5	4-6	4-6	4-6	5-7
13-7	5-6	5-6	5-7	6-8	7-9	7-9	7-9	8-11
14-6	7-8	7-9	8-10	9-11	10-12	10-12	10-13	12-15
15-5	9-11	10-12	11-13	12-14	13-16	13-16	14-17	16-19
16-4	12-14	13-15	14-17	15-18	17-20	17-21	18-22	20-24
17-3	15-17	16-19	18-21	19-23	21-25	22-26	23-27	25-30
18-2	18-21	20-24	22-26	24-28	26-30	27-32	28-34	31-37
19-1	22-26	25-30	27-32	29-35	31-38	33-40	35-42	38-46
20-0	27+	31+	33+	36+	39+	41+	43+	47+

VPs	Number of Boards					
	14	16	20	24	28	32
10-10	0-1	0-1	0-1	0-1	0-1	0-2
11-9	2-4	2-4	2-5	2-5	2-6	3-7
12-8	5-8	5-8	6-9	6-10	7-11	8-12
13-7	9-12	9-12	10-14	11-15	12-17	13-18
14-6	13-16	13-17	15-19	16-21	18-23	19-24
15-5	17-21	18-22	20-25	22-27	24-29	25-32
16-4	22-26	23-28	26-31	28-34	30-37	33-40
17-3	27-33	29-35	32-39	35-43	38-46	41-50
18-2	34-40	36-43	40-48	44-53	47-57	51-61
19-1	41-50	44-53	49-60	54-65	58-71	62-76
20-0	51+	54+	61+	66+	72+	77+

Swiss Pairs (by EBU)

VPs	Number of Boards	
	5-6	7-9
	% of available match point not exceeding	
10-10	50.00-50.78	50.00-50.65
11-9	50.79-52.39	50.66-51.98
12-8	52.40-54.02	51.99-53.33
13-7	54.03-55.72	53.34-54.74
14-6	55.73-57.51	54.75-56.23
15-5	57.52-59.45	56.24-57.83
16-4	59.46-61.62	57.84-59.64
17-3	61.63-64.17	59.65-61.75
18-2	64.18-67.37	61.76-64.40
19-1	67.38-72.13	64.41-68.35
20-0	72.14-	68.36-

B-a-M + VP

Victory Point

VPs	Number of Boards	
	2	3 or more
	Total Scores	
3-3	0-50	0-80
4-2	60-220	90-320
5-1	230-510	330-740
6-0	520-	750-

Board - a - Match Point

Win	2
Tie	1
Lose	0

付表2 ハンディキャップ表

SP	HC	SP	HC
0	0	59-74	10
1-2	1	75-93	11
3-5	2	94-115	12
6-9	3	116-140	13
10-14	4	141-170	14
15-20	5	171-200	15
21-27	6	201-240	16
28-35	7	241-280	17
36-45	8	281-350	18
46-58	9	351-	19

付表3 ビディングシートの書き方

- (1) ビディングシートの使用するときコールに使用できる記号は次の通り。
1～7の数字と S, H, D, C, NT の組合せ。
× (ダブル) ×× (リダブル)
／ (パス) ／／ (オークション終了)
- (2) 記入は一定の書体、筆順、強さ、速さで行い、記入途中で考えることは許されません。パス (／) とダブル (×) は記入時に見間違われなくするために筆順を一定にすることを推奨します。
パス (／) : 左下から右上に書く。
ダブル (×) : 左上から右下へ、次に左下から右上に書く。
- (3) コールを口に出してはいけません。
- (4) ビディングシートに書いたコール以外の方法で伝わった情報については不当な情報を適用します。
- (5) 規則でオークションの復唱を要求できない期間中は、ボードでシートを隠すなどしてビディングシートを見えないようにしておきます。

付表4 ビディングボックスの使い方

- (1) ボックスから「ビッドしたいカードから後のカード」をひとまとめにして抜き出します。
- (2) パス、ダブル、リダブル、ストップ等は1枚ずつカードを引き出します。
- (3) カードはパートナーの方に向けてテーブルの上に置きます。2巡目以降のカードはすべてのコールが見えるように少しずらして重ねて置きます。
- (4) 最後のパスまできちんと出さなければなりません。ビディングカードは崩したり動かしたりせずそのまま置いておきます。オープニングリードが表向きになったら、パス、ダブル、リダブルのカードを抜いて、残りのビディングカードをまとめてボックスに戻します。
- (5) プレイヤーはビディングカードに触れる前に自分のコールを決めていなくてはなりません。
コールが行われたと認定されるのは、ビディングボックスからカードが明白な意図を持って抜き出されるときです。「抜き出されるとき」とは掴んだビディングカードがビディングボックスに残ったカードから完全に離れた状態。
最終的にコールが行われなかったと判断された場合は、不当な情報が伝わったとして裁定されま
す。
- (6) コールが行われたと認定されても、ディレクターが「意図していなかったコール」(つまみ間違い) と認めたときはコールを訂正することができます。(ブリッジ規則第25条)

付表 5 ストップカードの使い方

ブリッジの規則第 73 条は「常に要求されるわけではないが、一様なテンポと一定不変の行動を常に維持することが望ましい。」と定められています。連盟では「スキップビッドの予告後」については下記の通り規定し、「オークションの第 1 ラウンド」「1 トリック目のプレイ」については一定の間を置くことを推奨します。

- (1) 各プレイヤーはスキップビッド（1 つ以上ジャンプしてビッドすること）をするときは「ストップ」コールをして、「次のプレイヤーに一定の間を置くように要請し、相手方のテンポの乱れに起因する不当な情報の交換を未然に防止する」ことを薦めます。これは相手方を保護するために行うものであると同時に結果として味方のためにもなるものです。
- (2) 「ストップ」コールの正しい方法は次の 2 通りがあります。
 - 1) 「STOP」カードをテーブルの自分の前に表を向けて出す。
 - 2) 「STOP」カードがないときは、口で「ストップ」と言う。

スキップビッドの予告は常に行うか、常に行わないかに統一して下さい。

スキップビッドの予告の有無によりハンドの強弱などが伝わらないように気を付けます。
- (3) 「ストップ」コールがあったら、次の順番のプレイヤーはスキップビッドしたプレイヤーが「コールしてもかまいません」という意志表示をするまで自分のコールを待って下さい。（5 ～ 8 秒）

「コールをしてもかまいません」という意志表示の正しい方法は次の 2 通りです。

 - 1) 「STOP」カードを引き下げる。
 - 2) 口で「どうぞ」と言う。

10 秒以上待っても意志表示がなければ督促できます。
- (4) スキップビッドの予告をしなかったり、予告後に間を置かなかったとしてもそれだけで直接的なペナルティはありません。
- (5) スキップビッドの予告がなかったとき、

次のプレイヤーが自発的に 5 ～ 8 秒間待つのは完全に適法です。
- (6) 同様に「オークションの第 1 ラウンド」に自発的に間を置く例としては、ミニ 1NT オープンなどがあります。

付表 6 アラートカードの使い方

- (1) アラートすべきコールをしたプレイヤーのパートナーが、
 - ・「ALERT」と印刷したカードを見せる。
 - ・「ALERT」と印刷したカードがないときは口で「アラート」と言う。
- (2) アラートしたプレイヤーには、アラートしたことが相手方に伝わったことを確認する責任もあります。
- (3) 同一のコールやビディングシーケンスでアラートをしたり、しなかったりしてはいけません。
- (4) 相手側のアラートをオークションの途中からでも拒否することができます。アラートを拒否されたときはアラートしてはいけません。これはそのラウンドの最後のボードまで続きます。
- (5) オークションの復唱はアラートも含めて行って下さい。
- (6) プレーのコンベンション（リード、シグナル）はアラートしてはいけません。

付表7 スクリーンの使い方

パートナー間で不当な情報が伝わることを最大限に防止する手段としてブリッジテーブル上にスクリーンを張って試合を行うことがあります。

(1)使用方法

ノースとイーストがスクリーンの同じサイドに座る。ビディングトレイにボードを置いたり取り除いたりするのはノースの責任であり、スクリーンの小窓の操作はウエストの責任である。

使用手順は以下の通り。

- ・ノースがボードをビディングトレイに置く。

小窓を閉じて、ビディングトレイが小窓の下を行き来できるようにする。(小窓はオークション期間中は閉じたままにしておく。)

- ・プレイヤーはカードをボードから取り出す。
- ・ビディングボックスを使用してコールを行う。
- ・プレイヤーは選んだコールをスクリーンの自分達の側だけから見えるようにビディングトレイに置く。
- ・プレイヤーの最初のコールは、ビディングトレイの左端に触れるように置き、それ以降のコールはその右側に見やすいように重ねて置く。
- ・これらの動作はできる限り静かに行う。

スクリーンが使用されている場合は、トレイにカードを置いて手を離れたときにそのコールが行われたとみなされる。

・同じ側の2人のプレイヤーがコールを行った後、ノース又はサウスがビディングトレイをスクリーンの中央部の下から滑らせて、反対側のプレイヤーのみに見えるようにする。

- ・反対側のプレイヤーも同じような手順でコールを行い、ビディングトレイを戻す。

この手順をオークションが終了するまで繰り返す。

- ・トレイを戻すときは、テンポをランダムに変えるのが望ましい。
- ・4人全員のプレイヤーがオークションの確認を行う機会を得た後(オークションの復唱を求める権利に相当する)ビディングカードをビディングボックスに戻す。
- ・正当なオープニングリードが表向きに出された後、4人全員にダミーのカード及びそのトリックにプレイされたカードが見えるようにスクリーンの小窓を開く。
- ・ディフェンダーのカードが見えたが、スクリーンのためにディクレアララーからは見えなかった場合は、ダミーはそれを指摘することができる。

(2)ビッドの言い直し

トレイに置かれて手を離れたコールは、下記の場合ディレクターの指示により言い直すことができる。

a) 違法な、または認められないコールの場合は(この場合は言い直しをしなければならない)、スクリーンが使用されている場合は、どちらかのスクリーンメイトがこれに気付いた場合直ちに行う。

又は

b) ディレクターが、誤って行われたコールと判断した場合。又は

c) ブリッジの規則25条が適用される場合。

25条A項が適用される場合、意図しなかったコールの言い直しに関する「考える間」は、そのプレイヤーが意図しなかったコールをしたと気付いてから言い直すまでの時間となる。

(3)アラートとその説明

a) ナチュラルでないコールをしたプレイヤーは、スクリーンメイトに対してアラートし、そのパートナーはトレイがスクリーンの反対側に送られたときにアラートする。アラートはアラートカードをスクリーンメイトの最後のコールの上に置くことによって行い、アラートされたプレイヤーはアラートカードを返すことによってアラートを認識したことを伝える。プレイヤーは、筆記による質問により相手方のコールの説明を求め、スクリーンメイトが筆記により答える。

- b) プレイヤーは、オークション期間中いつでもスクリーンメイトに対して、筆記により相手方のコールの完全な説明を求めることができる。回答も筆記で行う。
 - c) オークションの終了からプレイの終了までの間、プレイヤーはコールの意味や受けた説明に関する情報をスクリーンメイトからのみ受ける。プレイ期間中の質問は小窓を閉じた状態で筆記により行い、答えの後で小窓を開ける。
- (4)スクリーンを使用している場合の調整に関する修正
- a) スクリーンの反対側まで伝わった違反行為は通常の規則が以下のように適用される。
 - i) 認められないコール（ブリッジの規則 35条参照）は訂正しなければならない
 - ii) プレイヤーが規則違反を犯し、意図せずに（それ以外の場合は 23条が適用されることがある）そのスクリーンメイトがトレイを反対側に送ってしまった場合は、規則により LHO がそのコールを受け入れることができる場合は、トレイを送った側がそのコールを受け入れたとみなされる。
 - b) 違反行為がスクリーンの反対側に伝わる前に、反則者又はそのスクリーンメイトはディレクターを呼ぶべきである。違法なコールを受け入れてはならず、調整なしに訂正しなければならない（但し、(a) (ii) 参照）。その他の違反行為はディレクターにより調整され、合法的なコールのみがスクリーンの反対側に送られる。規則の適用のために必要な場合を除いて、スクリーンの反対側のプレイヤーに違反行為があったことが伝わることはあってはならない。
 - c) プレイヤーが順番外のリードをしようとしたときは、スクリーンメイトはこれを防止するよう努めるべきである。順番外のオープニングリードはスクリーンが開いていなければ調整なしに取り消すことができる。それ以外の場合は：
 - i) スクリーンが開かれたがディクレアラ側側にその責任がなく、もう一方のディフェンダーが表向きにリードしていない場合は、54条が適用される。
 - ii) ディクレアラ側がスクリーンを開いた場合はそのリードを受け入れたことになり、元々のディクレアラ側が実際のディクレアラ側となる。23条が適用される場合がある。
 - iii) ディフェンダーの両方が表向きにリードした場合は正しくない方のカードがメジャーペナルティカードになる。
 - iv) ディクレアラ側がカードを見せた場合は 48条が適用される。
 - d) アラート対象のコールがされた場合は(3)参照。
 - e) プレイヤーがコールを行うのに通常より時間をかけた場合、自らブレイクインテンポを指摘することは、反則行為とはならない。但し、そのスクリーンメイトはそれを指摘してはならない。
 - f) トレイを受け取った側のプレイヤーが、ブレイクインテンポがあり、その結果不当な情報が伝わった可能性があると考える場合は 16条B項2 に従いディレクターを呼ぶべきである。これはオープニングリードが出されてスクリーンが開かれる前ならいつでも可能である。
 - g) (f) 項の定めに従わなかった場合は、ディレクターはブレイクインテンポを指摘したのはそのパートナーであると判断するかも知れない。その場合、ブレイクインテンポはなく不当な情報もないと判断される可能性が高い。トレイを返すまでの時間が 20秒以内の場合はブレイクインテンポがあったとはみなされない。